

Signal Recovery マルチロックインアンプ

装置	9210
チャンネル数	9210-CHSシャーシは5信号プロセスボードをサポートします。それぞれ1信号発生器出力、2差動電圧モード信号入力を持っていて10測定チャンネルが可能
ユーザアップグレード	追加信号プロセスボードは存在するシャーシと読み込んだ相当する校正ファイルにインストールされます。
入力モード	差動電圧入力
コネクタ	RJ45 オプションBB-BNCブレイクアウトボックスはBNCコネクタに便利な変換を行います。
入力ノイズとインピーダンス	信号プロセスボードに依存 9210-LO 1.8nV/ $\sqrt{\text{Hz}}$ @1G Ω アンプインピーダンス(Typical 15/0.5nA入力バイアス/オフセット電流) 9210-MED 3.7nV/ $\sqrt{\text{Hz}}$ @30G Ω アンプインピーダンス(Typical 0.5/1nA入力バイアス/オフセット電流) 9210-HI 18nV/ $\sqrt{\text{Hz}}$ @ \sim T Ω アンプインピーダンス(Typical 10 - 5pA入力バイアス/オフセット電流)
入力結合	AC/DC
周波数範囲	DC - 100kHz推奨 DC-500kHz最大
感度	\pm 10V - \pm 2mV with 12ゲイン設定
参照	内部 or 外部参照
外部参照プロセッシング	外部参照周波数はADCでサンプリングされ周波数で上がる測定位相ジッターを与えます。
発振器(発信機出力)	信号プロセスボードあたり1出力 シャーシあたり最大5 DDS発生器は20ビットDACで1Msa/秒
出力電圧	\pm 10V \pm 1V \pm 0.1V フルレンジ
出力電流	最大50mA
出力タイプ	2出力 1つは電流測定 もう1つは電流測定なし フローティング/グラウンド
出力波形	正弦波、矩形波、三角波、のこぎり波、ノイズ
出力周波数	DC - 100kHz推奨 DC-500kHz最大
出力電流測定	フローティング出力(50mA - 25nAフルスケール 20ステップ)の2位相ロックイン電流測定
復調	各信号チャンネルと出力電流測定は同位相と直交(X&Y)出力検出で大きさと位相を出力します。
タンデム復調	可能 しかし 少なくとも2信号プロセスボード付システムが必要
タンデム復調周波数出力	
出力 時定数	1m秒 - 100秒
高調波測定	x1F - x255F
コンピュータインターフェイス	Ethernet & USB
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・ MCL ユーザソフトウェア 9210(10信号チャンネル)をサポート ・ LabVIEW Drive
寸法	1U(44.5mm)ハイラックマウントユニット 140mm
重量	1.4kg
電力	100/120/220/240V AC 50/60Hz 最大200W